



2014～15年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2014～2015)

会長/一 藤 勝 之
幹 事/白 木 久 雄
会報委員長/山 川 博 之

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2377

第2508回 平成26年11月5日(曇り)

本日のプログラム: ゲストスピーチ ホンヤミカコ様 (オカリナ奏者)

11月12日(水)のプログラム: 美化ゾーン例会

11月20日(木)のプログラム: 3クラブ合同例会 (米山奨学生スピーチ)

【会長報告・挨拶】 一藤会長

- ・朝夕と寒くなりました。皆さんお身体には充分お気をつけください。
- ・今日のゲストは、最近四万十市に移住されてきましたオカリナ奏者のホンヤミカコ様です。よろしくお願いします。
- ・先週は職場訪問例会で、土佐清水市の「元気プロジェクト」へ行ってきました。横山社長が、「こんなにお土産を買ってくれる団体は初めてだ」とびっくりしていました。ご出席の皆さま、ご苦労様でした。

【幹事報告】 白木幹事

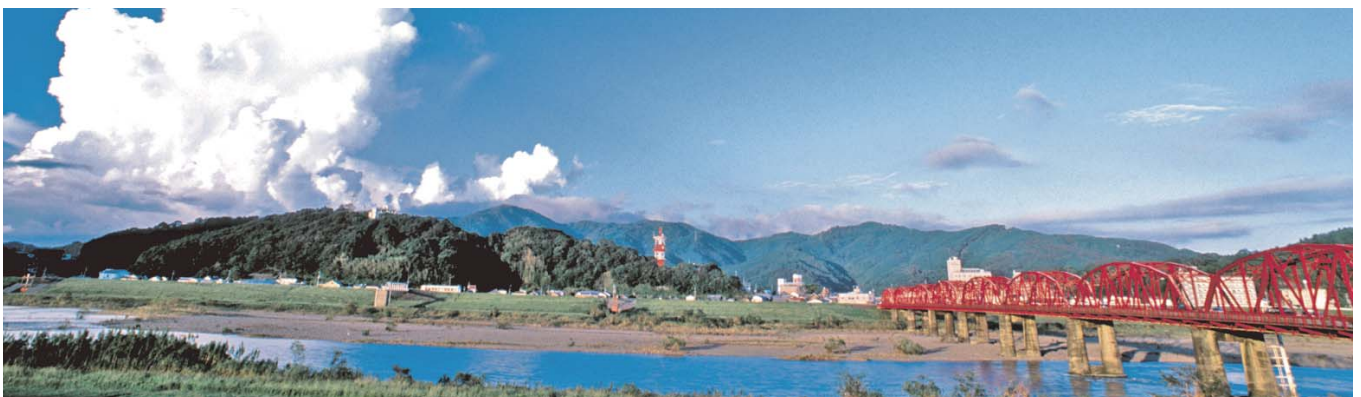
- ・国際ロータリー日本事務局より
寄附推進&補助金ニュース (財団寄付額過去最高だそうです)
- ・ガバナー事務所より
 - 1) 2014～15年度地区大会のご案内仮登録
のお願い 2015年4月17日～19日
 - 2) SAKUJI作戦推進について
友人知人を他クラブへ紹介する増強作戦

- ・ロータリーの友 11月号 全員拝受

- ・宿毛RCより11/20(木) 合同例会のご案内
秋沢ホテル 12:30～13:30
米山奨学生スピーチ
ライ・シルビア・チン・シー (マレーシア)

【委員会報告・会員発言】 佐竹財団委員長

- ・ロータリーレートは今月も1ドル106円となっています。円安ですぐに120～130円になると思います。「毎年あなたも100ドルを」は現在19人達成です。早めのご協力をお願いします。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ ホンヤミカコ様（オカリナ奏者）



・講師経歴（弘内プログラム委員長）

ホンヤさんは北海道帯広出身。1994年、東芝EMIからデビュー。12枚のCDをリリースし、実力人気とも日本を代表するオカリナ奏者。今年5月から四万十市に移住。

12、3年ほど前、「風に抱かれて」というテレビ番組で四国八十八カ所の歩き遍路をした時に高知県が大好きになり「高知に住みたい」とずっと思っていました、今年5月にやっと願いがかないました。

春には朝、明るくなってくるとウグイスが鳴き、（秋になった）今は柿とかセンダンとか木の実がとってもかわいいな、と思っています。夏は日々刻々、時間ごとに色を変える四万十川が本当に美しく、幸せをかみしめています。ただ、本場の台風を初めて経験して、恐れおののきました。これを毎年、何回も何回も経験している四万十市の皆さんに尊敬の念が湧いています。

私は1992年頃、東京の新宿駅などストリートで吹いていました。夜10時ごろ、一杯飲んだサラリーマンが何曲か聞いてくれて足下の箱に投げ銭をくださるという感じ。段々と人が増えて何百人も集まるようになってレコード会社の目にとまりました。その頃、ソニーに本来のレーベルとは別に新人を発掘するためのレコード会社が社内があり、その社長をしていたのが、現在のスタッフ宮崎です。宮崎が四万十市出身なので、今住んでいる家を見つけてきてくれました。

93年、宮崎が社長をしていた会社からCDが出て翌年、東芝EMIに移籍。晴れてメジャーデビューとなりました。この20年で日本では全都道府県で演奏させて頂き、海外公演もしています。2006年に初の韓国公演をしてから、近年は毎年

のように韓国公演をしています。本場のイタリア、南米エクアドルやブラジルでも公演しました。来演は台湾に行きます。

韓国では今年も5月、「マッコリツアー」と題して8日間、どの会場も満席で延べ3000人ほどに聴いて頂きました。国が違っても音楽を通せば人の心はこんなにも通じ合えるものだと実感しました。

昨年夏、坂本龍馬記念館で子どもたちによる世界平和のためのシンポジウムがあって、その席で演奏しました。出席していた小学生から中学生の子どもたちに「みんなで『ふるさと』と一緒に歌いましょう」と呼び掛けたら、なんと誰1人として曲を知らなかった。すごくショックでした。私は童謡や唱歌を聴いて歌って育ってきました。それが今の子どもに伝わっていない。しかも「ふるさと」を知らない。「ふるさと」という曲の心も伝わっていない気がして危機感を持ちました。

そこで童謡、唱歌を歌い継ごうという取り組みを始めました。歌のナビゲーター「鳩子」というキャラクターを作り、高齢者施設の慰問を中心に活動しています。本当は子どもたちに歌い継ぐことが目的ですが、今は方法を模索しています。

今年夏、初めて「鳩子」として有料のコンサートで四万十市のカフェレスト「風雅」で開きました。子どもも招待したのですが、20曲くらいやった中でみんな1曲も知らなかったそうです。童謡、唱歌は明治、大正、昭和の初めくらいに作られた。すごく美しい日本語で四季折々の詩情が織り込まれているので、歌い継ぐことによって子どもたちに美しい日本語も伝わると思います。こちらの活動にも、皆さんのご協力をお願いします。四万十市や高知県の自然、文化をテーマに曲を作っていきますので、どうかよろしくお願いします。

【ニコニコ箱】

石井会員：先々週に次男のスピーチを聞いていただきありがとうございました。

細川会員：ふれあい高新で皆さんにお世話になりました。ホンヤさんのコンサートははじめ大盛況でした。

杉本会員：50周年を皆さんにお祝していただきありがとうございました。

大塚会員：高知新聞に掲載して頂きました。嬉しいやら恥ずかしいやらです。細川支店長ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数50名（免除会員1名）

・本日の出席/32人 78.04% 先週の訂正 MU11 87.80%→97.56%